



令和6年2月28日  
学校だより62号  
南魚沼市立八海中学校

年度末を迎えると、これまでのさまざまな出来事が思い出されます。3月4日(月)には、第6回卒業証書授与式を開催し、98名の生徒が八海中を巣立ちます。卒業生にとっては中学校3年間、保護者の皆様には義務教育終了という思いが重なります。来賓の皆様含め、祝福の式となるよう準備を進めています。

## 「どう生きる」は自分自身に問う!

この1年の話題に「生成AI」があります。一方で、1937年に出版された吉野源三郎による小説「君たちはどう生きるか」に由来した宮崎駿監督の同名のアニメ映画が世界的に評判になっています。生活を豊かにするはずの生成AIに、「生きる」を問うことは本末転倒かもしれません。答えをすぐに割り出す生成AIと答えを求め続ける私たちの姿が混在する時代だと感じます。

吉野源三郎の小説「君たちはどう生きるか」では、主人公のコペル君とおじさんとの会話やノート、手紙のやりとりで話が進みます。

「コペル君、いま君は大きな苦しみを感じています。なぜ、それほど苦しまなければならぬのか。それはね。君が正しい道に向かおうとしているからなんだ。君が正しい生き方を強く求めているからだ。このノートを最後まで読んでくれれば、コペル君、きっと君は、自分を取り戻して新たな一歩を踏み出すことができる。」

物語を通して、おじさんから「立派な人になってほしい」とあります。立派な人ってどんな人でしょう?これも答えのない問いです。「立派な人って、どんな人」と考え続けることが大切と感じます。

※音楽プロデューサーの秋元康さんは、  
『誰もがコペル君のように、悩みながら生きていて、心の中に「おじさんのノート」を求めています。正解も間違いもない。結果よりも「私はこう生きたい」と思うことが、自分の生き方を決定していくのかもしれない。』とまとめています。



2月の全校朝会では、秋元さんの「リセットの季節」というメッセージを紹介しました。春は出会いの季節です。まずは新しい自分との出会いがあると素敵ですね。

## 3年生へ感謝を伝える

2月も最終週になり、1・2年生による3年生感謝週間の取組が行われています。総務役員・専門委員会ごとに、3年生へ感謝の気持ちを伝えます。校舎内に爽やかな春の風を感じる企画です。



応援団	激励応援	生活	冬の遊び貸切・名言格言掲示
奉仕	3年生フロア飾付	図書	本の貸出キャンペーン
広報	3年生リクエスト音楽	保健	身長計・ツプレゼント・手洗いキャップ
給食	人気給食ランキング・レシピ配付	体育	昼休み体育館貸切
総務役員	特別感謝企画		
学年委員	感謝メッセージ		

# 第2回生徒総会・引継会 ～来年度へ向けて～

2月7日（水）、インフルエンザの影響により延期となっていた生徒総会を開催しました。中学校では、生徒自身が学校生活を支え、さまざまな役割を担っています。部活動や委員会での協議を経て総会要項が作られ、学級討議で質疑が集約されます。

総会では、今年度の活動報告と評価に加え、課題が示され、活発な質疑応答が行われました。総会終了後、次年度の総務、委員長の委嘱と引継式が行われ、ファイルを受け継いだ新リーダーによる決意が述べられました。



新リーダーへの委嘱



部活動集会



学級討議



総会の質疑応答

## 3学期の取組から



3年・卒業合唱練習



1年・性の指導（思春期の心）



2年・ダンス発表



2年・修学旅行説明会

### 《八海中生の活躍》

《新人スキー大会》 <2月14日（水）> （十日町吉田クロスカントリースキーコース）  
 ○1学年男子クロスカントリースキー ○1学年女子クロスカントリースキー

羽吹	5 kmFR 2位、5 kmCL 2位	高橋	3 kmFR 10位、3 kmCL 9位
	総合 2位	中俣	3 kmFR 11位、3 kmCL 10位



世界遺産  
中島 真心



《第69回新潟県書き初め大会》 新潟大学教育学部長賞 中島  
 《第53回新潟大学全国書初大会》 新潟日报社賞 中島